

先行上映 参加者受付中！！

日時：3月21日（木）18：30 上映開始（開場時間 18時）

*上映後にキム・スイン監督のオンライントークがあります

会場：ポレポレ坐 中野区東中野4丁目4-1 ポレポレ東中野1F

料金：1,500 円均一

予約：先着30名様

お申し込み



愛も取り過ぎれば毒になる —母子の闇を描く韓流ミステリー—

第27回富川国際ファンタスティック映画祭公式招待作品
第28回愛知国際女性映画祭公式招待作品

◆成績が優秀で優等生の高校生ユリ。そして、誰よりもユリを愛する母親ヘヨン。二人は誰が見ても完璧で理想の母娘と周囲では羨ましがられている。しかし、実はユリは母ヘヨンの度を過ぎた教育と執着に長年悩まされていた。ある模擬試験の当日、学校には登校せず姿を消したユリは、キャンプ場で遺体となって発見される。この度、解禁した予告編では、車の中で目を見開いて死んでいるユリの衝撃的な姿から幕を開ける。死体安置所でユリと対面する母ヘヨン。捜査が進むなかで、ユリがかなりのストレスを抱えて生活をしてきたことが、友人や先生の証言によって明かされていくが、ヘヨンは頑なに自殺と認めようとしめない。悲痛な思いを抱えたユリの死の真相とは—。

特定の国の社会的な問題というよりは、どこの国でも起こりうる親子の問題として捉えて欲しいと思います。人間が誰かを間違った方法で愛することは、私たち全員が経験する可能性があり、今、まさに私の話かもしれない問題だからです。もちろん、このような個人的な状況を、社会的な文脈から完全に切り離すことはできませんが、根本的には私と私の周りの人たち、一人一人の話であるという事実が焦点をあてて作った作品です。

毒親に育てられている子供たちが、今、経験している苦痛から、幼少期の影からやがて抜け出し、一歩でも前に進むことができるように。

—キム・スイン（本作監督）

【毒親<ドクチン>】

監督・脚本：キム・スイン 出演：チャン・ソヒ、カン・アンナ、チェ・ソユン、ユン・ジュンウォン、オ・テギョン、チョ・ヒョンギョン
製作：ミステリーピクチャーズ、ZOA FILMS 配給：ミステリーピクチャーズ、シグロ 宣伝：ブライトホース・フィルム 韓国/104分/DCP R15+ ©2023, MYSTERY PICTURES, ALL RIGHTS RESERVED

2024年4月6日(土) ポレポレ東中野ほかロードショー！

お問合せ

宣伝：ブライトホース・フィルム 岩井 Mail: iwai@brighthouse-film.com Tel: 090-7270-0423
配給：シグロ 山上 Mail: yamagami@cine.co.jp Tel: 090-4747-7600